

ゴールデンウィークは横浜の“ドイツの春祭り”へ！親しい人と心置きなく春の訪れを祝う

ヨ コ ハ マ フ リ ュ ー リ ン グ ス フェスト

## 「Yokohama Frühlings Fest 2025」

4 月 25 日(金)より 12 日間、横浜赤レンガ倉庫にて開催

テーマは「GOOD HOLIDAY!」 横浜らしい海景色とともに初登場 **BBQ** 等のアウトドアで春を満喫！  
**観覧無料の野外映画上映、貴重なビールやドイツ料理等、老若男女が 1 日中楽しめる！**

横浜赤レンガ倉庫では、2025 年 4 月 25 日（金）から 5 月 6 日（火・祝）の計 12 日間、横浜赤レンガ倉庫イベント  
広場・赤レンガパークにて『Yokohama Frühlings Fest 2025』を開催します。



『Yokohama Frühlings Fest 2025』キービジュアル

「Frühling」は、ドイツ語で「春」という意味です。「Frühlings Fest」は親しい人と春の訪れを祝うためにドイツ各地で開催され、日本でいう「夏祭り」のような位置づけでドイツでは馴染みのある季節のお祭りです。横浜赤レンガ倉庫がドイツの建築様式を一部に取り入れた歴史的建造物であることをきっかけに 2013 年のゴールデンウィークに初開催し、今回で 11 回目の開催を迎えます。

**今年のテーマは「GOOD HOLIDAY！」。**ゴールデンウィークに、家族や友人、恋人等と、明日を気にせず思いっきり楽しめる時間になって欲しいという想いを込めて設定しました。今年は新たに“**アウトドアゾーン**”を設け、横浜赤レンガ倉庫ならではの広々とした敷地と海景色の中で春の気候を満喫していただける **BBQ** 等のコンテンツが**初登場**します。また、アトラクションはもちろん「パルオニ※」をはじめとした**キッズスポーツ**も実施するなど、例年よりも**キッズコンテンツを拡充**しています。他、本イベント定番の**ドイツビール・ドイツ料理・ドイツ楽団の生演奏**をはじめ、ドイツの物品等を扱う**マルシェ**、夜には**観覧無料の野外シアター「SEASIDE CINEMA」**等、老若男女問わず 1 日を通して楽しんでいただけるコンテンツを多数ご用意しています。春の思い出となる、特別な時間をお過ごしください。

※パルオニ（パルクール鬼ごっこ）：キッズ用の障害物がおかれた指定エリアの中「追う側」「逃げる側」に分かれ、1 対 1 の「20 秒間の鬼ごっこ」を行う競技

## <見どころ>

**新登場 BBQ** 等で春をのびのびと楽しむ**“アウトドアゾーン”**をはじめ、**ドイツ料理・ドイツビール・ドイツ楽団**等の定番コンテンツ、例年よりもパワーアップした**キッズコンテンツ**、無料で楽しめる **SEASIDE CINEMA** をご紹介します。

### ■ 初登場 BBQ 等のコンテンツで春をのびのびと楽しむ“アウトドアゾーン”

今年初登場！広い青空の下、横浜の海を眺めながらみんなでワイワイお楽しみいただける開放的な BBQ エリアはこだわりの食材と機材をご用意しているため手ぶらで OK。

BBQ メニューのメインは、ドイツスタイルの串刺しのお肉や、地場産の海鮮・野菜で、ドイツの雰囲気や新鮮な食材を味わっていただけます。機材は「Coleman」のバーベキューグリルをご用意、多彩な料理をお楽しみいただけます。キャンピングカーも設置するなど、本格的なアウトドア気分もお楽しみいただけます。



バーベキューグリル イメージ

### ■ 例年大人気、赤レンガイベントの定番でもある“本場ドイツ”の雰囲気を楽しむコンテンツ

ドイツの春祭り、ということでドイツの文化もお楽しみいただけます。定番の**ドイツビール**は、30m を超える圧巻のビールカウンターに生ビールサーバーが並び、ここでしか飲めない**イベント限定ビール**などもご用意しています。ドイツビールと合わせて楽しみたい定番の**ドイツ料理**や、春の食材を使った**季節の料理**も堪能いただけます。

圧巻の盛り上がりを見せる**ドイツ楽団**の生演奏は、春の陽気な空気にもぴったりで一度は聴いていただきたいおすすめの内容です。横浜赤レンガ倉庫のイベントでお馴染みの大型テント内にてポップスからドイツ民謡まで幅広く奏で、つつい演奏に引き込まれその盛り上がりにお酒が進む、一体感のあるステージをお楽しみいただけます。



ビールカウンター イメージ

### ■ 複数回通っても飽きない、大人も一緒に楽しめるキッズコンテンツ

例年よりもキッズコンテンツがパワーアップ！ボールプールやバンジートランポリン等のお子様向けの**アトラクション**や、「パルオニ」をはじめとする**キッズスポーツ**など、複数回通いたくなるような充実のコンテンツを取り揃えています。また、大人も一緒に楽しめる**ワークショップ**も開催予定です。



キッズコンテンツ イメージ

### ■ 観覧無料の野外シアター『SEASIDE CINEMA』

海沿いの開放的な空間に特設の野外シアターが登場し、5月2日(金)から6日(火・祝)の5日間連続で映画を無料上映します。みなとみらいの夜景と映画を贅沢にお楽しみください。

※上映作品の詳細は4月上旬に公開予定です。

<https://seaside-cinema.com>



『SEASIDE CINEMA』イメージ

## <開催概要>

- ・期 間：2025年4月25日(金)～5月6日(火・祝) 計12日間 ※雨天決行、荒天時は休業することがあります
- ・会 場：横浜赤レンガ倉庫イベント広場・赤レンガパーク（〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 1-1）
- ・営業時間：11:00～21:00（L.O. 20:30）  
※4月25日(金)のみ17:00～ ※コンテンツにより開催日時が異なります。詳細は後日、特設サイトでお知らせします
- ・入 場 料：無料 ※飲食・物販・アトラクション代等は別途
- ・主 催：横浜赤レンガ倉庫（株式会社横浜赤レンガ・公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）
- ・協 賛：Carstay 株式会社



- ・協力：コールマン（ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社）
- ・後援：横浜市・在日ドイツ商工会議所・ドイツ観光局
- ・特設サイト：<https://www.yokohama-akarenga.jp/yff/>

## <SDGs への取り組み>

「Yokohama Frühlings Fest 2025」では、SDGs への取り組みを積極的に行なっています。

### ◎プラスチック製品の削減：

会場内で販売するビール・ドリンク類のほとんどをリユースカップで提供するほか、環境に配慮したカトラリー類や包装材を使用し、プラスチック削減に取り組めます。

### ◎GTL 燃料：

会場内の発電機の燃料は天然ガスから精製された GTL 燃料（軽油代替燃料）で、従来の軽油を使用した場合より CO2 を約 8.5%削減。

### ◎Fry to Fly Project：

国内資源循環による脱炭素社会実現に向けたプロジェクト「Fry to Fly Project」に協力。イベントで出た廃食用油を持続可能な航空燃料製造に提供。従来の航空燃料に比べ、CO2 排出量を約 80%削減できます。

### ◎再生可能エネルギーの地産地消：

脱炭素化の実現に向けた再エネ普及拡大の一環として、横浜市内の家庭に設置されている太陽光発電設備の余剰電力（卒 FIT）を活用した取り組みを推進。イベントを含む、横浜赤レンガ倉庫で使用する電力の約 2 割相当を賄い、年間約 440 トンの CO2 排出量を削減できる見込みです。

### ◎地産地消：

地場の海鮮や野菜などの食材を使用した BBQ メニューをご提供します。

### ◎近隣施設との連携：

近隣の商業施設等と連携し、イベントを通じたエリア一帯の賑わい創出を図ります。



リユースカップ イメージ

## ー横浜赤レンガ倉庫についてー

横浜赤レンガ倉庫は、創建 100 年を超える歴史的建造物を活用した文化・商業施設です。当時の倉庫の面影を残した館内には様々なショップやレストラン・カフェが軒を連ね、二棟間の広場では四季折々のイベントを開催。これまでに累計 1 億 2 千万人以上の方にご来館いただいています。施設に隣接する赤レンガパークは、横浜港を臨む開放的なロケーションが魅力で、観光で訪れた方だけでなく、ランニングやワンちゃんとお散歩など多くの方が行き交い、思い思いの時間を過ごせる場に。港を歩き交う船やみなとみらいの景色を眺めたり、芝生に座ってくつろいだり、目の前の桟橋からはクルーズ船の船旅もお楽しみいただけます。

また、2022 年 12 月のリニューアルをきっかけに、サステナビリティへの取り組みを強化しています。2023 年 11 月には、横浜市 SDGs 認証制度「Y-SDGs」における最上位『Supreme』を取得するなど、地球環境と横浜赤レンガ倉庫に訪れるお客様が重要なステークホルダーであると認識し、事業活動を通じて持続可能な社会の実現を目指します。

## <施設概要>

- ・施設名：横浜赤レンガ倉庫
- ・所在地：神奈川県横浜市中区新港 1-1
- ・営業時間：1 号館 10:00～19:00、2 号館 11:00～20:00
- ※カフェ・レストランは店舗により異なる
- ※1 号館ホール・スペースは催事により異なる
- ・ホームページ：<https://www.yokohama-akarenga.jp>

※【注意】本リリースに記載されている内容は、変更となる可能性がございます。3 月下旬ごろに詳細を発表予定です。

※画像はイメージです。一部、過去のイベントの様子が分かる画像を使用しています。

### <本件に関するメディア向けのお問い合わせ先>

横浜赤レンガ倉庫 PR 事務局（㈱ブラチナム内）担当：本間・白駒・岡本・菅野・福田  
Tel：03-5572-6072 FAX：03-5572-6075 Email：[akarenga\\_pr@vectorinc.co.jp](mailto:akarenga_pr@vectorinc.co.jp)

### <本件に関する一般向けのお問い合わせ先>

横浜赤レンガ倉庫 2 号館インフォメーション 電話：045-227-2002(代) ※受付時間：11：00～20：00